

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム すまいる水谷

2 目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束防止についての資料に基づき研修を実施しているが、身体拘束廃止委員会で話し合った内容の議事録が作成されていなかった。	「身体的拘束等適正化のための指針」に基づき身体拘束廃止委員会は3ヶ月に1回以上開催し、検討した会議内容は必ず議事録を作成、保存する。	年間会議開催予定を作成し、定期的に会議が計画通り実施できるよう、総務担当者がチェック及び管理し、開催の都度議事録を作成する。	3ヶ月
2	24	避難訓練は定期的実施されているが、災害時にどこに避難するかはまだ決めかねており、地域での避難先を検討中である。	災害規模に応じ、利用者の自立度も考慮して避難場所を決定する。車いす利用者はバリアフリー設備の整った施設に早急に避難できる体制を構築する。	車いす利用者は協定書締結のある「特別養護老人ホーム」、ほぼ自立の利用者は「地区区民会館」、2階以上に避難が必要な場合は「小学校」と想定し検討、訓練を試行する。	9ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。